

---

***BARTRONICS CF408T***

**プリンタ設定ツール説明書**

---

## 目 次

1	プリンタ設定ツール	1
2	インストール方法と起動方法	1
2.1	CD-ROMからのインストール方法と起動方法	1
2.1.1	CD-ROMからプリンタ設定ツールのみをインストールし起動する場合	1
2.1.2	CD-ROMからプリンタ設定ツール単体で起動する場合	1
2.2	ダウンロードをおこなったフォルダからのインストール方法と起動方法	2
2.2.1	ダウンロードをおこなったフォルダのプリンタ設定ツールのみをインストールし起動する場合	2
2.2.2	ダウンロードをおこなったフォルダのプリンタ設定ツールを直接起動する場合	2
3	プリンタ設定ツール操作方法	3
3.1	プリンタ設定ツール画面	3
3.2	プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合	4
3.2.1	USBインタフェースの場合	4
3.2.2	LANインタフェースの場合	5
3.3	プリンタ設定ツールでプリンタ本体の設定をおこなう場合	6
3.3.1	プリンタ本体の動作設定を設定する場合	6
3.3.2	プリンタ本体のLANの設定を設定する場合	9
3.3.3	プリンタ本体の制御コードの設定を設定する場合	11
3.4	設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合	13
3.5	プリンタ設定ツールの設定をファイルへ保存する場合	14
3.5.1	上書き保存の場合	14
3.5.2	名前をつけて保存の場合	14
3.6	プリンタ設定ツールとプリンタファームウェアバージョンの表示をおこなう場合	15
3.6.1	プリンタのファームウェアバージョンを表示する場合	15
3.6.2	プリンタ設定ツールのバージョンを表示する場合	15
3.7	プリンタファームウェアのダウンロードをおこなう場合	16
3.7.1	ファームダウンロード受信間隔設定をおこなう場合	16
3.7.2	ファームダウンロードをおこなう場合	17
3.8	ネットワーク設定ツールからLANの設定をおこなう場合	18
3.8.1	LANの設定をおこなう場合	18
3.8.2	LANボードの初期化	23
3.8.3	rootパスワード設定	24
3.8.4	LANの複数同時設定	26
3.8.5	テスト印字	28
3.8.6	検索時間設定	29
4	注意事項	30

## 1 プリンタ設定ツール

「プリンタ設定ツール」はプリンタの動作設定をプリンタに記憶させたり、プリンタから設定情報を取得したりするソフトウェアです。

本説明書では特に断りが無い限り、プリンタはCF408T、設定ツールは32bit版プリンタ設定ツールを使用しています。そのため、実際にお使いになるプリンタによっては、画面構成が異なる場合がありますので、ご了承ください。

## 2 インストール方法と起動方法

プリンタ設定ツールを起動する方法について説明します。プリンタドライバおよびプリンタ設定ツールのインストールは必須ではありませんので、直接起動していただいてもかまいません。

CD-ROMからのインストール方法と起動方法は2.1の説明をご覧ください。

ダウンロードを行ったフォルダからのインストール方法と起動方法は2.2をご覧ください。

### 2.1 CD-ROMからのインストール方法と起動方法

#### 2.1.1 CD-ROMからプリンタ設定ツールのみをインストールし起動する場合

- (1) 「AccInstall.exe」を起動し、「MENU」にて「ユーティリティ」をクリックします。
- (2) 「01.CF408T プリンタ設定ツール」を選択し、「インストール」をクリックします。
- (3) 「インストール」を選択し、「次へ」をクリックします。
- (4) 「プリンタ設定ツールをインストール」にチェックし、「OK」をクリックします。
- (5) 「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「SATO CF408T ユーティリティソフト」 - 「プリンタ設定ツール」から起動します。

#### 2.1.2 CD-ROMからプリンタ設定ツール単体で起動する場合

- (1) 「AccInstall.exe」を起動し、「MENU」にて「ユーティリティ」をクリックします。
- (2) 「01.CF408T プリンタ設定ツール」を選択し、「起動」をクリックします。

# プリンタ設定ツール

## 2.2 ダウンロードをおこなったフォルダからのインストール方法と起動方法

### 2.2.1 ダウンロードをおこなったフォルダのプリンタ設定ツールのみをインストールし起動する場合

- (1) Windows x86 版では「AppInst\_CF408T\_x86.exe」を起動し、「インストール」を選択し、「次へ」をクリックします。Windows x64 版では「AppInst\_CF408T\_x64.exe」になります。
- (2) 「プリンタ設定ツールをインストール」にチェックし、「OK」をクリックします。
- (3) 「スタート」 - 「すべてのプログラム」 - 「SATO CF408T ユティリティソフト」 - 「プリンタ設定ツール」から起動します。

### 2.2.2 ダウンロードをおこなったフォルダのプリンタ設定ツールを直接起動する場合

- (1) Windows x86 版ではインストーラー内フォルダの「CF408T¥Driver¥PrtSetTool\_CF408T.exe」をクリックすると起動します。  
Windows x64 版では、「CF408T¥Driver64¥PrtSetTool\_CF408T.exe」になります。

表 2.1 スタートメニュープログラム登録名一覧

プリンタ名	登録名
CF408T	SATO CF408T ユティリティソフト

表 2.2 実行ファイル名一覧

プリンタ名	64bit 版 実行ファイル名	32bit 版 実行ファイル名
CF408T	PrtSetTool_CF408T.exe	PrtSetTool_CF408T.exe

## 3 プリンタ設定ツール操作方法

プリンタ設定ツールの操作方法について説明します。

### 3.1 プリンタ設定ツール画面

プリンタ設定ツールを起動すると、図 3.1 プリンタ設定ツール画面が開きます。



図 3.1 プリンタ設定ツール画面

①プリンタ設定ツールのメニューとなります。

詳細は 3.4 設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合をご覧ください。

②プリンタ設定ツールとプリンタとの接続インターフェースの設定を行います。

詳細は 3.2 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合をご覧ください。

③プリンタの各設定をタブで分類しています。

プリンタ動作の設定は 3.3.1 プリンタ本体の動作設定を設定する場合をご覧ください。

LAN の設定は 3.3.2 プリンタ本体の LAN の設定を設定する場合をご覧ください。

制御コードの設定は 3.3.3 プリンタ本体の制御コードの設定を設定する場合をご覧ください。

各タブに設定項目、情報取得ボタン、設定実行ボタン、終了ボタンが表示されます。

詳細は各タブの詳細説明(3.3.1~3.3.3)をご覧ください。

# プリンタ設定ツール

## 3.2 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合

図 3.1 ②の「設定ツールとプリンタとの接続インタフェース」の中からプリンタとパソコンを接続しているインタフェースを選択し、「設定」をクリックします。

選択したインタフェースごとの詳細な説明は下記を参照してください。

- (1) USB の場合は 3.2.1 USB インタフェースの場合をご覧ください。
- (2) LAN の場合は 3.2.2 LAN インタフェースの場合をご覧ください。

### 3.2.1 USB インタフェースの場合

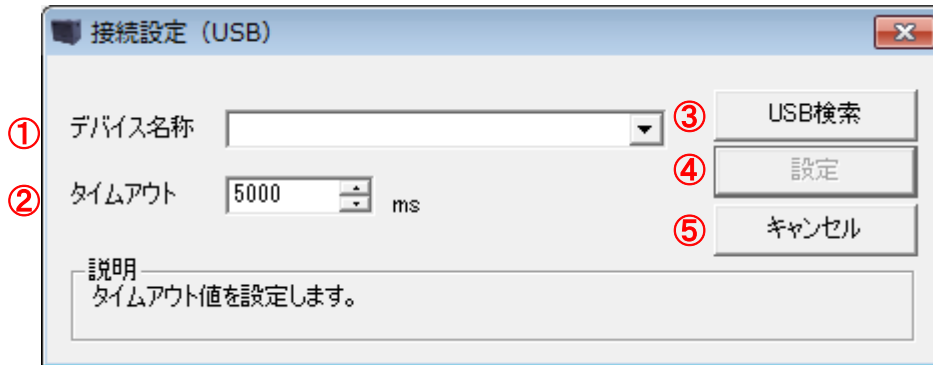


図 3.2.1 接続設定 (USB) 画面

- (1) ③の「USB 検索」をクリックすると、①の「デバイス名称」に通信に使用可能なデバイスドライバが表示されます。
- (2) ④の「設定」をクリックすると通信の確認をおこないます。
- (3) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは、⑤の「キャンセル」をクリックしてください。

- ※ 通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。
- ※ ②の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更をおこなってください。

# プリンタ設定ツール

## 3.2.2 LAN インタフェースの場合



図 3.2.2 接続設定 (LAN) 画面

- (1) ①の「IP アドレス」にプリンタに設定された IP アドレスを設定します。
- (2) プリンタに設定された IP アドレスがわからない場合は、③「サーバ検索」をクリックすることで、ネットワークに接続されているプリンタを検索し、一覧に IP アドレスを表示します。
- (3) ⑤にプリンタの通信プロトコルを設定します。
- (4) 以上の設定が完了したら、⑥「設定」をクリックします。「設定」をクリックすると通信の確認を行います。
- (5) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは⑦「キャンセル」をクリックしてください。

※通信の確認が失敗しても設定した接続設定内容はプリンタ設定ツールに反映されます。

※②検索時間は③「サーバ検索」クリック時に IP アドレスが見つからなかった場合、変更します。値を増やすことで検索時間が長くなり IP アドレスが見つかりやすくなります。

※④の「タイムアウト」は通常変更する必要はありません。送受信時のタイムアウトを変更したい場合のみ変更をおこなってください。

# プリンタ設定ツール

## 3.3 プリンタ設定ツールでプリンタ本体の設定をおこなう場合

プリンタ本体へ設定をおこなうための各タブの設定項目と設定方法を説明します。

### 3.3.1 プリンタ本体の動作設定を設定する場合



図 3.3.1 プリンタ動作の設定画面

- (1) 「プリンタ動作の設定」タブを開きます。
- (2) ③の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- (3) ①の画面内の設定項目の値を選択、入力します。
- (4) ④の「設定実行」をクリックすると、プリンタ本体に①の設定内容を設定します。
- (5) 表示されたメッセージに従いプリンタ本体の電源を OFF/ON します。
- (6) ③の「情報取得」をクリックすると、プリンタに設定されている値を取得します。設定した設定内容と相違がないことを確認します。
- (7) ②の「オンラインテスト印字」をクリックすると、プリンタに設定されている値が記載されたラベルが発行されます。
- (8) プリンタ設定ツールを終了する場合は、⑤の「終了」をクリックします。



# プリンタ設定ツール

表 3-3-1 プリンタ動作の設定項目詳細 (CF408T) 1/2

項目	内容	初期値	範囲
1. 印字方式	プリンタの印字方式を表示します。 設定することは出来ません。	感熱方式	感熱方式
2. ヘッド密度	プリンタの解像度を表示します。 設定することは出来ません。	203dpi	203dpi
3. 印字速度	プリンタの印字速度を設定します。	4 インチ/s (100mm/s)	2~6 インチ/s (通常時) 2~4 インチ/s (ハクリ時)
4. 印字動作	プリンタの印字動作を設定します。	ティアオフ	連続、カット、ティアオフ、ハクリ
5. バックフィード動作(カット)	プリンタのバックフィード動作を設定します。 「4. 印字動作」がカットの際に有効となり設定することが出来ます。	印字後	印字後、印字前、なし
6. バックフィード動作(ハクリ)	プリンタのバックフィード動作を設定します。 「4. 印字動作」がハクリの際に有効となり設定することが出来ます。	印字後	印字後、印字前
7. 濃度レンジ	プリンタの濃度レンジを設定します。	A	A、B
8. 印字濃度	プリンタの印字濃度を設定します。	濃度 5	濃度 1 薄い~濃度 10 濃い
9. センサタイプ	プリンタのセンサタイプを設定します。	透過センサタイプ: ギャップ	反射センサタイプ:アイマーク、 透過センサタイプ:ギャップ、 センサ無視タイプ
10. ゼロスラッシュ	プリンタのゼロスラッシュを設定します。	無効	無効、有効
11. 文字コード	プリンタの文字コードを設定します。	JIS コード	JIS コード、シフト-JIS コード、Unicode
12. プロポーショナルピッチ	プリンタのプロポーショナルピッチを設定します。	固定ピッチ指定	固定ピッチ指定、 プロポーショナル指定
13. ブザー音	プリンタのブザー音を設定します。	あり	なし、あり
14. 用紙サイズ:縦	プリンタの用紙サイズ:縦を設定します。	400mm	0.1~400.0mm
15. 用紙サイズ:横	プリンタの用紙サイズ:横を設定します。	104mm	0.1~104.0mm

# プリンタ設定ツール

表 3-3-1 プリンタ動作の設定項目詳細 (CF408T) 2/2

項目	内容	初期値	範囲
16. 印字基点補正：縦	プリンタの印字基点補正：縦を設定します。	0dot	-3200~3200dot
17. 印字基点補正：横	プリンタの印字基点補正：横を設定します。	0dot	-832~832dot
18. 用紙停止位置	連続時のプリンタの用紙停止位置を設定します。	0dot	-99~99dot
19. ティアオフ停止位置	ティアオフ時のプリンタの用紙停止位置を設定します。	0dot	-99~99dot
20. カット位置	カット時のプリンタの用紙カット位置を設定します。	0dot	-99~99dot
21. ハクリ停止位置	ハクリ時のプリンタの用紙停止位置を設定します。	0dot	-99~99dot
22. ラベル間ギャップ	プリンタのラベル間のギャップサイズを設定します。	24dot	0~64dot
23. オプション動作待機時間	プリンタのティアオフ時の印字完了後のティアオフ動作までの時間を設定します。	1000ms	500~20000ms
24. LCD 節電設定時間	LCD のバックライト点灯時間を設定します。 ※0 分の場合は常時点灯となります。	0 分	0~15 分

# プリンタ設定ツール

## 3.3.2 プリンタ本体の LAN の設定を設定する場合

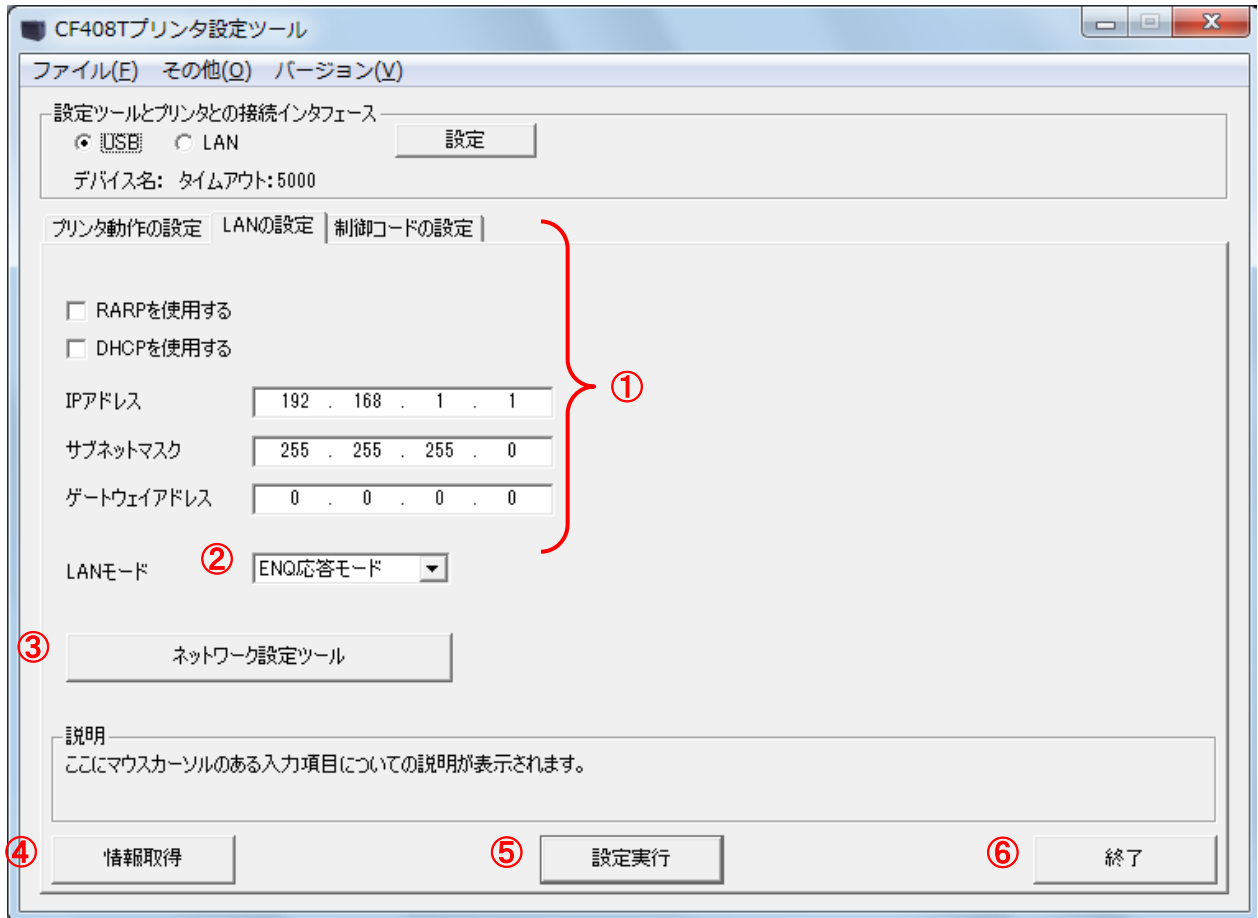


図 3.3.2 LAN の設定画面

- (1) 「LAN の設定」タブを開きます。
- (2) ④の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- (3) ①の LAN の通信設定を選択、入力します。
- (4) ②の LAN モードにて通信プロトコルを選択します。プリンタドライバをご使用の場合は、「ENQ 応答モード」を設定してください。
- (5) ⑤の「設定実行」をクリックすると、プリンタ本体に①、②の設定内容を設定します。
- (6) 表示されたメッセージに従いプリンタ本体の電源を OFF/ON します。
- (7) ④の「情報取得」をクリックすると、プリンタに設定されている値を取得します。設定した設定内容と相違がないことを確認します。
- (8) ③の「ネットワーク設定ツール」をクリックすることでネットワーク設定ツールが起動されます。詳細は 3.8 ネットワーク設定ツールから LAN の設定をおこなう場合をご覧ください。
- (9) プリンタ設定ツールを終了する場合は⑥の「終了」をクリックします。

# プリンタ設定ツール

## RARP を使用する

RARP を使用するか使用しないか設定します。RARP を使用する場合はチェックをして設定します。  
範囲：チェックあり（RARP の使用）、チェックなし（RARP の未使用）

## DHCP を使用する

DHCP サーバを使用するか使用しないか設定します。DHCP サーバを使用する場合はチェックをして設定します。  
範囲：チェックあり（DHCP の使用）、チェックなし（DHCP の未使用）

## IP アドレス

IP アドレスを設定します。（RARP 使用時、DHCP 使用時は、マスクされます）

## サブネットマスク

サブネットマスクを設定します。（DHCP 使用時は、マスクされます）

## ゲートウェイアドレス

ゲートウェイアドレスを設定します。（DHCP 使用時は、マスクされます）

## LAN モード

通信プロトコルを設定します。

範囲：

周期応答モード：2 ポート接続による、周期的にプリンタ状態ステータスを返送するモードです。

ENQ 応答モード：2 ポート接続による、ENQ (05H) を送信することでプリンタ状態ステータスを返送するモードです。

ステータス 3 モード：1 ポート接続による、「ENQ 応答モード」です。

※プリンタドライバを使用する場合、プリンタとプリンタドライバの設定を合わせる必要があります。プリンタドライバは初期値が「ENQ 応答モード」になっております。

表 3.3.2 LAN の設定初期値一覧表

項目	初期値
RARP を使用する	チェックなし
DHCP を使用する	チェックなし
IP アドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	0.0.0.0
LAN モード	ENQ 応答モード

# プリンタ設定ツール

## 3.3.3 プリンタ本体の制御コードの設定を設定する場合

※ 通常は設定する必要はありません。



図 3.3.3 制御コードの設定画面

- (1) 「制御コードの設定」タブを開きます。
- (2) ②の「情報取得」をクリックし、現在プリンタに設定されている値を取得します。
- (3) ①の「サトー標準」、「キャラクタ置換」から選択します。
- (4) ②の「設定実行」をクリックすることで、プリンタ本体にサトー標準かキャラクタ置換かモードを設定します。サトー標準かキャラクタ置換かモードを変更する場合のみ「設定実行」を行ってください。プリンタドライバを使用する場合は「サトー標準」を設定します。
- (5) 表示されたメッセージに従いプリンタ本体の電源を OFF/ON した後、「OK」をクリックします。
- (6) プリンタ本体が「キャラクタ置換」の場合、④の各制御コードに任意の文字コードを入力します。但し、各制御コード間での重複や SOH (01H) は設定することができません。
- (7) プリンタ本体が「キャラクタ置換」の場合、⑥の「設定実行」をクリックすることで、キャラクタ置換の各制御コードの設定を設定します。

# プリンタ設定ツール

- (8) 表示されたメッセージに従いプリンタ本体の電源を OFF/ON します。
- (9) プリンタ本体が「キャラクタ置換」の場合、⑤の「情報取得」をクリックし、プリンタに設定されている値を取得し、設定した設定内容と相違がないことを確認します。
- (10) プリンタ設定ツールを終了する場合は⑦の「終了」をクリックします。

## 制御コード種別の設定

サトー標準かキャラクタ置換かモードを設定します。

範囲：サトー標準、キャラクタ置換

## STX

STX の値を設定します。他の制御コードと重複した値や SOH (01H) は設定することができません。

範囲：00H～FFH (01H は除きます)

## ETX

ETX の値を設定します。他の制御コードと重複した値や SOH (01H) は設定することができません。

範囲：00H～FFH (01H は除きます)

## ESC

ESC の値を設定します。他の制御コードと重複した値や SOH (01H) は設定することができません。

範囲：00H～FFH (01H は除きます)

## ENQ

ENQ の値を設定します。他の制御コードと重複した値や SOH (01H) は設定することができません。

範囲：00H～FFH (01H は除きます)

## CAN

CAN の値を設定します。他の制御コードと重複した値や SOH (01H) は設定することができません。

範囲：00H～FFH (01H は除きます)

## NULL

NULL の値を設定します。他の制御コードと重複した値や SOH (01H) は設定することができません。

範囲：00H～FFH (01H は除きます)

## OFFLINE

OFFLINE の値を設定します。他の制御コードと重複した値や SOH (01H) は設定することができません。

範囲：00H～FFH (01H は除きます)

表 3.3.3 制御コードの設定初期値一覧表

項目	CF408T	
	サトー標準	キャラクタ置換
サトー標準、キャラクタ置換		
STX	02H	7bH
ETX	03H	7dH
ESC	1bH	5eH
ENQ	05H	40H
CAN	18H	21H
NULL	7eH	00H
OFFLINE	40H	5dH

# プリンタ設定ツール

## 3.4 設定ファイルを開きプリンタ設定ツールへ読み込む場合

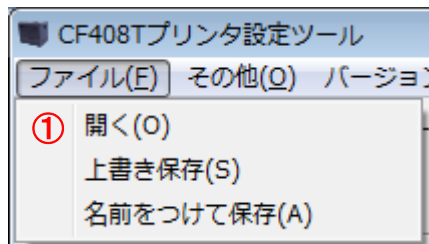


図 3.4.1 設定ファイルを開く画面

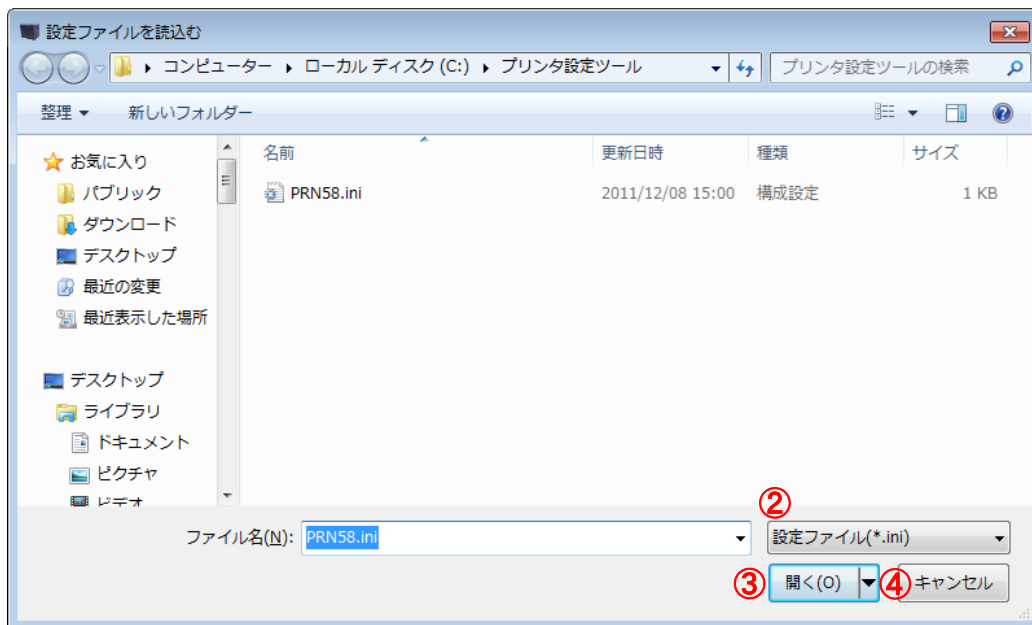


図 3.4.2 設定ファイルを開く画面

- (1) ①のメニューの「開く (O)」をクリックします。
- (2) プリンタ設定ツールの設定ファイルを開く場合は②から「設定ファイル(\*.ini)」を選択します。
- (3) ③の「開く (O)」をクリックして設定ファイルを読み込みます。
- (4) 設定ファイルの読み込みを中止する場合は④の「キャンセル」をクリックします。

# プリンタ設定ツール

## 3.5 プリンタ設定ツールの設定をファイルへ保存する場合

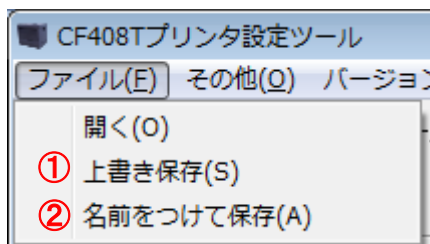


図 3.5.1 設定ファイルに保存する画面

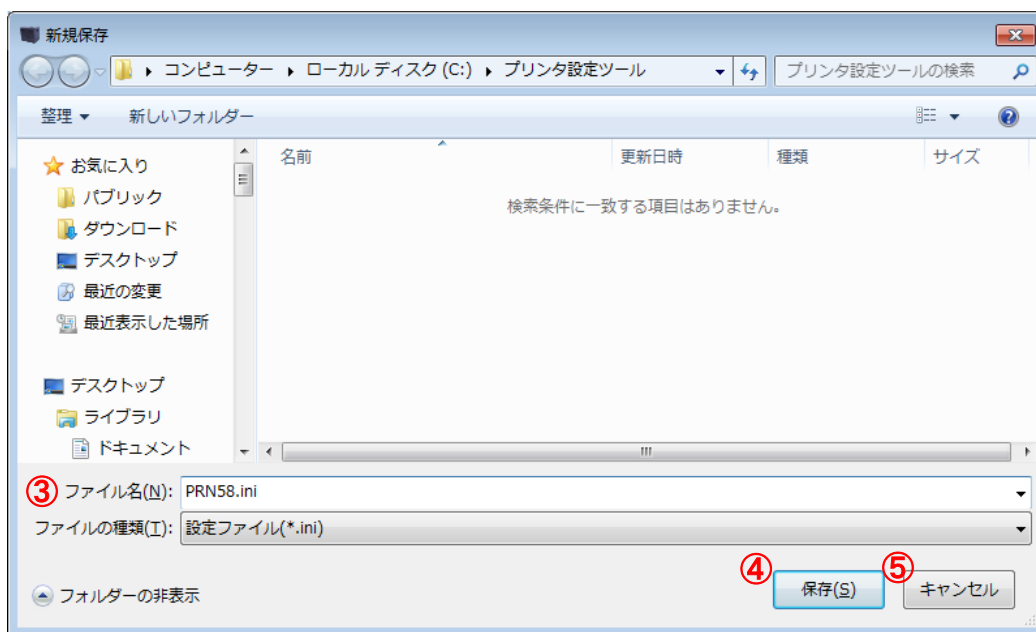


図 3.5.2 新規保存画面

### 3.5.1 上書き保存の場合

- (1) メニューの①「上書き保存(S)」をクリックします。あらかじめ設定ファイルを開き、読込んでおく必要があります。

### 3.5.2 名前をつけて保存の場合

- (1) メニューの②「名前をつけて保存(A)」をクリックします。
- (2) 設定ファイルを保存する場所を選択した後、③の「ファイル名」に設定ファイルの名前を入力します。
- (3) ④の「保存」をクリックして設定ファイルを保存します。
- (4) 設定ファイルの「名前をつけて保存(A)」を中止する場合は⑤の「キャンセル」をクリックします。



# プリンタ設定ツール

## 3.6 プリンタ設定ツールとプリンタファームウェアバージョンの表示をおこなう場合

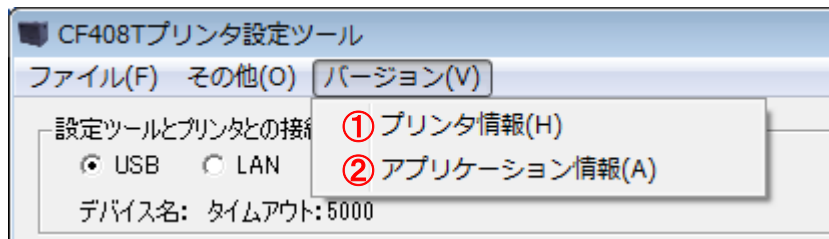


図 3.6.1 バージョン画面

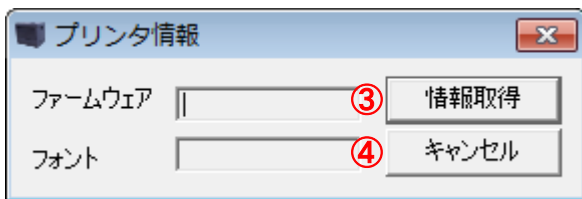


図 3.6.2 プリンタ情報画面

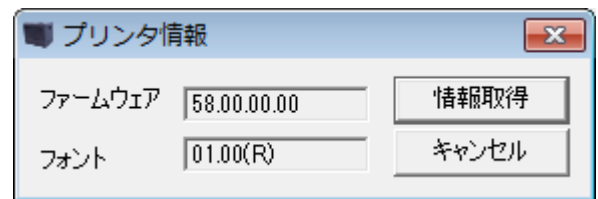


図 3.6.3 バージョン表示画面



図 3.6.4 アプリケーション情報画面

### 3.6.1 プリンタのファームウェアバージョンを表示する場合

- (1) ①のメニューの「プリンタ情報(H)」をクリックします。
- (2) ③の「情報取得」をクリックするとプリンタのファームウェアバージョンを取得し、表示します。あらかじめ通信設定を行っておく必要があります。詳細は 3.2 プリンタ設定ツールとプリンタを接続する場合をご覧ください。
- (3) 画面を閉じる場合は④の「キャンセル」をクリックします。

### 3.6.2 プリンタ設定ツールのバージョンを表示する場合

- (1) ②のメニューの「アプリケーション情報(A)」をクリックします。
- (2) 画面を閉じる場合は⑤の「OK」をクリックします。

# プリンタ設定ツール

## 3.7 プリンタファームウェアのダウンロードをおこなう場合

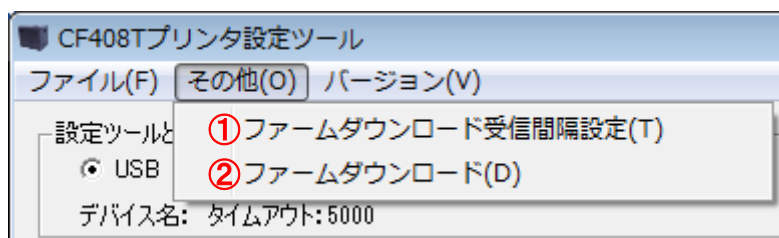


図 3.7.1 その他画面

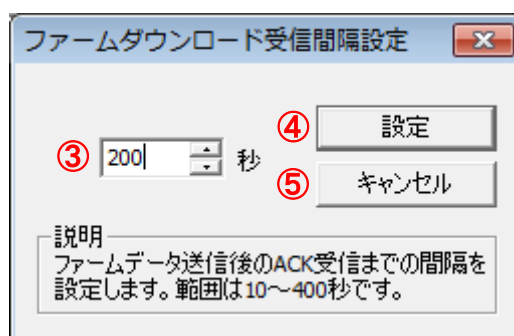


図 3.7.2 ファームダウンロード受信間隔設定

### 3.7.1 ファームダウンロード受信間隔設定をおこなう場合

- (1) ①のメニューの「ファームダウンロード受信間隔設定(T)」をクリックします。
- (2) ③にてファームデータ送信後に受け取るACK受信までの間隔を入力し、④の「設定」をクリックします。通常、変更する必要はありません。
- (3) 設定した内容をプリンタ設定ツールに反映させないときは、⑤の「キャンセル」をクリックしてください。

# プリンタ設定ツール

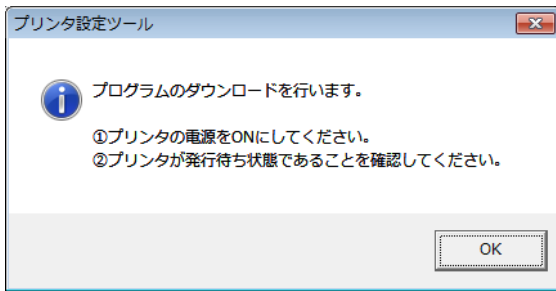


図 3.7.3 ダウンロード移行画面

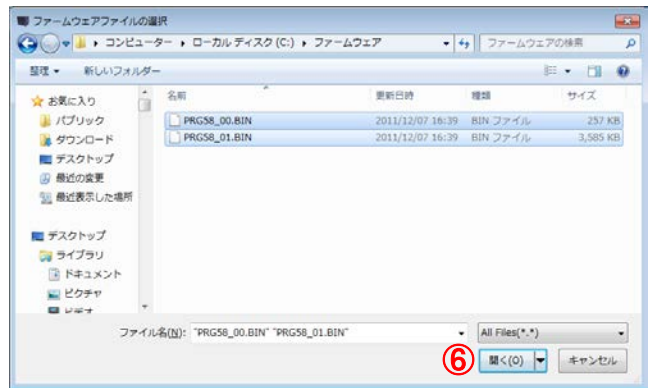


図 3.7.4 ファイル選択画面

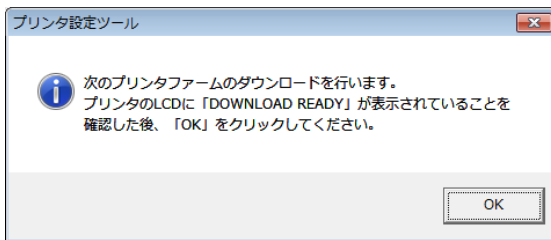


図 3.7.5 複数ダウンロード画面

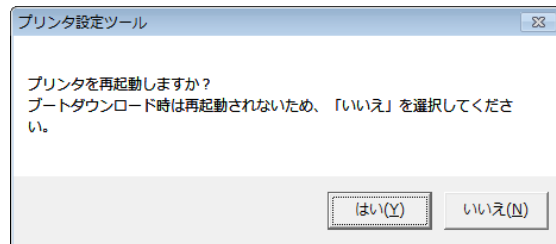


図 3.7.6 再起動確認画面

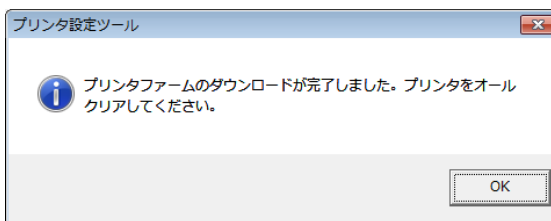


図 3.7.7 ダウンロード完了画面

## 3.7.2 ファームダウンロードをおこなう場合

- (1) 図 3.7.1 の②のメニューの「ファームダウンロード(D)」をクリックします。
- (2) 図 3.7.3 のメッセージに従い、プリンタをダウンロードモードにします。
- (3) ファームウェアファイルを選択して、⑥の「開く(O)」をクリックします。複数のファームウェアファイルを選択することも可能です。
- (4) 複数のファームウェアファイルを選択しダウンロードが完了した場合に次にダウンロードをおこなうファームウェアファイルがある場合、図 3.7.5 複数ダウンロード画面が表示されますのでメッセージに従ってください。
- (5) すべてのファームウェアファイルのダウンロードが完了すると図 3.7.6 が表示されます。メッセージに従い、プリンタを再起動してください。
- (6) 再起動が完了すると図 3.7.7 が表示されます。メッセージに従い、プリンタを初期化してください。

# プリンタ設定ツール

## 3.8 ネットワーク設定ツールからLANの設定をおこなう場合

### 3.8.1 LANの設定をおこなう場合

- (1) ネットワーク設定ツールを起動すると、図 3.8.1.1 ネットワーク設定ツール起動画面が表示されます。

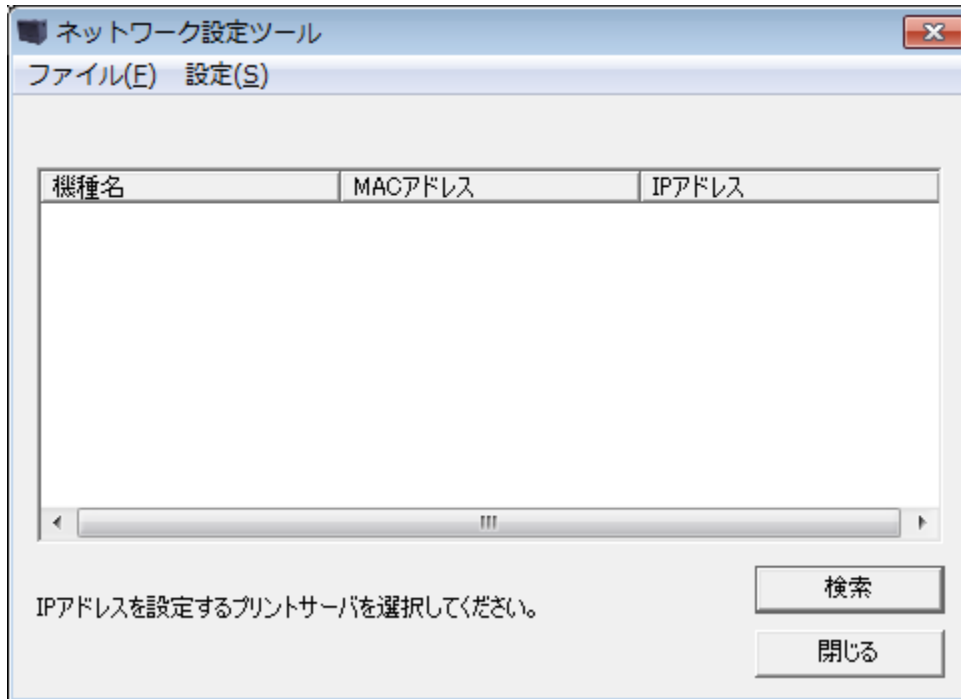


図 3.8.1.1 ネットワーク設定ツール起動画面

- (2) 設定をおこなうプリンタの電源を ON にしてください。

LANの検索で、LAN 接続されているプリンタの LAN ポートを確認することができます。

あらかじめ、ネットワーク設定ツールを実行するコンピュータとLANポートまたはLANボードを搭載したプリンタをHUBで物理的に接続し、「ファイル(F)」-「LANの検索(S)」もしくは、「検索」をクリックしてください。

タイミングにより検索できないことがありますので検索を数回、実行してください。

検索後、図3.8.1.3 LAN検索結果画面のように機種名、MACアドレス、IP アドレスが表示されます。

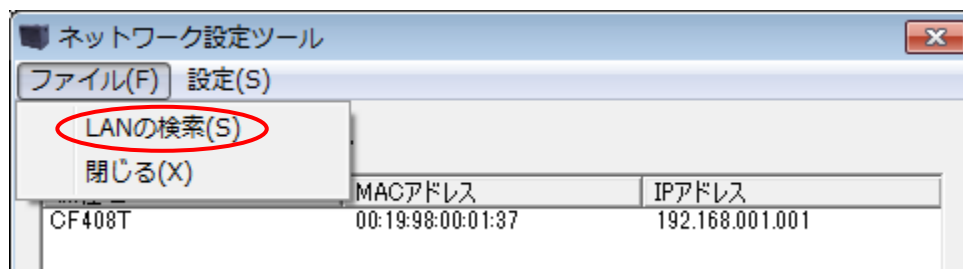


図 3.8.1.2 ファイルメニュー画面

# プリンタ設定ツール

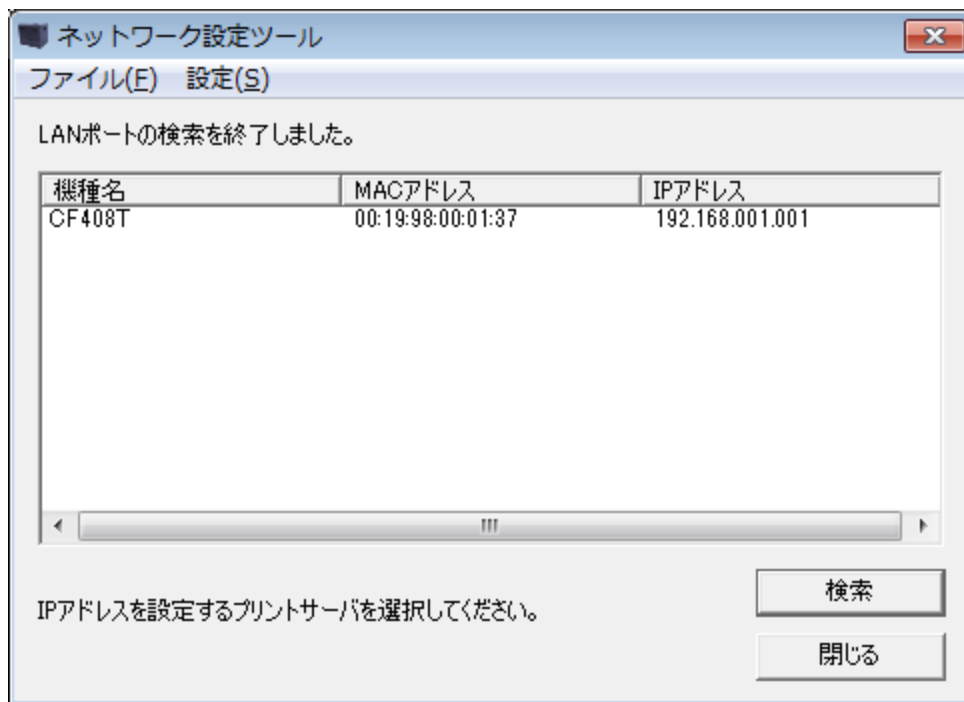


図 3. 8. 1. 3 LAN 検索結果画面

(3) LAN の検索を実施した場合に表示される機種名は、以下の通りとなります。

表 3. 8. 1. 1 検索機種一覧表

機種名	表示される機種名
HA200R シリーズ	HA200R Series
GN412T	GN412T
レスプリVシリーズ	Lesprit Series
エヴィシリーズ	EV2 Series
FI212T	FI Series
SG600R シリーズ	SG600R Series
SG112 シリーズ	SG112 Series
CM408T	CM408T
CF408T	CF408T

# プリンタ設定ツール

(4) 設定をおこなうプリンタ「CF408T」を選択します。

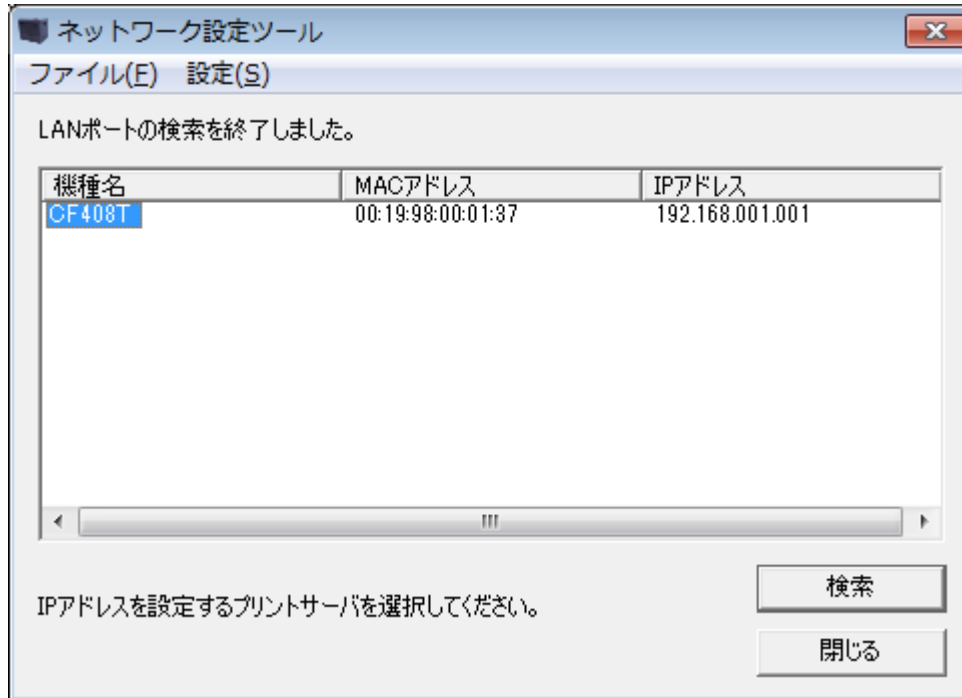


図 3. 8. 1. 4 プリンター一覧画面

(5) 設定メニューで、LAN の設定 (S) を選択します。

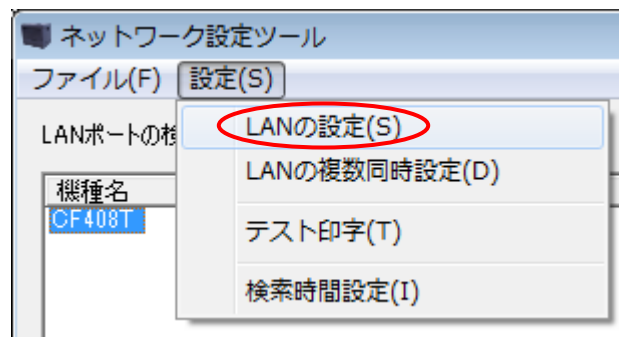


図 3. 8. 1. 5 設定メニュー画面

# プリンタ設定ツール

- (6) 変更する項目を入力してください。  
 入力後、⑧「設定実行」をクリックしてください。  
 各項目の内容を表 3.8.1.2 に示します。



図 3.8.1.6 LAN ポート設定画面

表 3.8.1.2 設定項目一覧表

項番	項目	内容
①	RARP を使用する	RARP を使用するかを設定します
②	DHCP を使用する	DHCP サーバで IP アドレスを自動割り付けするかを設定します
③	IP アドレス	IP アドレスを設定します
④	サブネットマスク	サブネットマスクを設定します
⑤	ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレスを設定します
⑥	root パスワード設定	root のパスワードを設定する場合にクリックします
⑦	初期化	クリックすることにより LAN ポートを初期設定に戻します
⑧	設定実行	LAN ポートの設定内容を確認します
⑨	キャンセル	LNA ポートの設定画面を閉じます

**【 注意事項 】**

1. RARP を使用する場合には、IP アドレス設定はマスクされます。
2. DHCP を使用する場合には、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスはマスクされます。

# プリンタ設定ツール

- (7) 図 3.8.1.7 LAN ポート設定完了画面が表示されるので、「OK」をクリックしてください。  
プリンタを再起動してください。

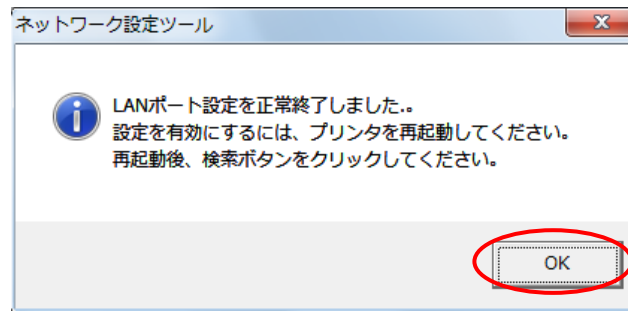


図 3.8.1.7 LAN ポート設定完了画面

## 【 注意事項 】

1. 図 3.8.1.8 のメッセージボックスが表示された場合は、プリンタの電源が切られているか、LAN ケーブルが抜けていることが考えられますので、電源 ON とケーブル接続の確認をしてください。

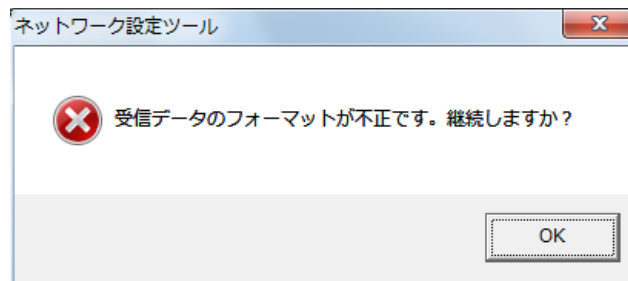


図 3.8.1.8 受信データエラー画面



# プリンタ設定ツール

## 3.8.2 LAN ボードの初期化

(1) 「初期化」をクリックします。



図 3.8.2.1 LAN ポート設定画面

(2) メッセージボックスを表示しますので、「はい(Y)」をクリックします。

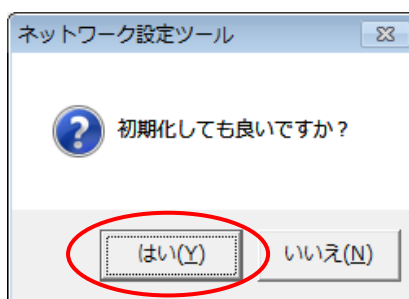


図 3.8.2.2 初期化確認画面

(3) 「OK」をクリックして、プリンタを再起動してください。

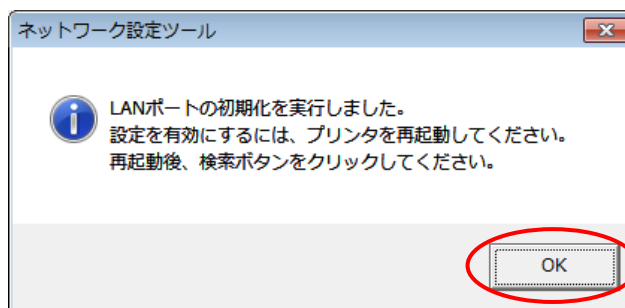


図 3.8.2.3 初期化成功時のメッセージボックス画面

# プリンタ設定ツール

## 【 注意事項 】

1. 図 3.8.2.4 のメッセージボックスが表示された場合は、プリンタの電源が切られているか、LAN ケーブルが抜けていることが考えられますので、電源 ON とケーブル接続の確認をしてください。

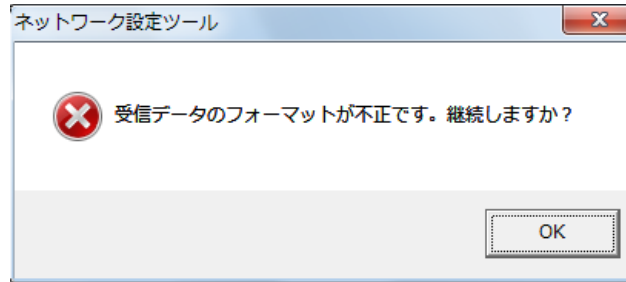


図 3.8.2.4 受信データエラー画面

## 3.8.3 root パスワード設定

- (1) 「root パスワード設定」をクリックします。



図 3.8.3.1 LAN ポート設定画面

- (2) 古いパスワードと新しいパスワードを入力し、「設定実行」をクリックします。

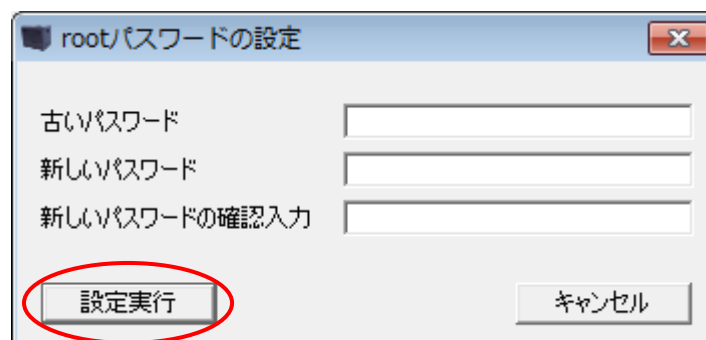


図 3.8.3.2 root パスワードの設定画面

# プリンタ設定ツール

(3) 「OK」をクリックして、プリンタを再起動してください。

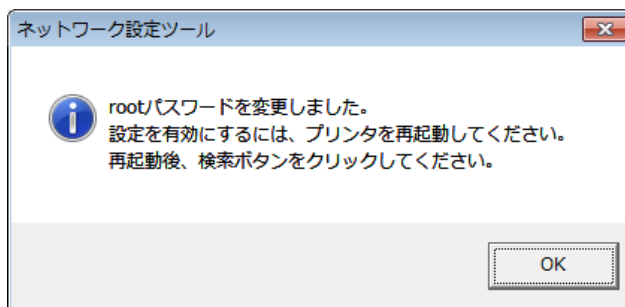


図 3. 8. 3. 3 パスワード変更完了メッセージボックス画面

## 【 注意事項 】

1. パスワード変更時に、古いパスワードが誤っている場合、図 3. 8. 3. 4 のメッセージボックスが表示されます。
2. 図 3. 8. 3. 5 のメッセージボックスが表示された場合は、プリンタの電源が切られているか、LAN ケーブルが抜けていることが考えられますので、電源 ON とケーブル接続の確認をしてください。

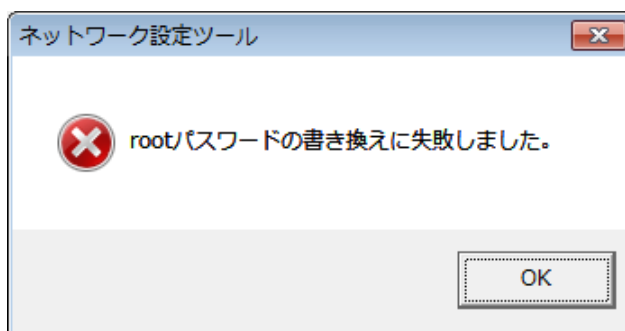


図 3. 8. 3. 4 パスワード書き換え失敗時のメッセージボックス画面

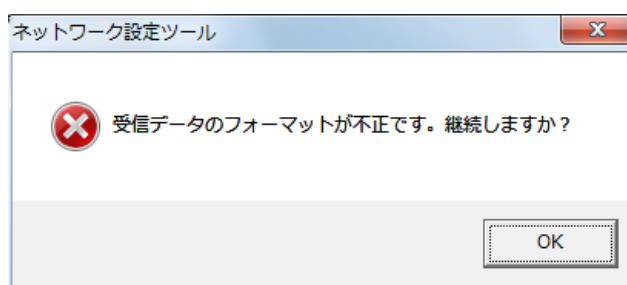


図 3. 8. 3. 5 受信データエラー画面

# プリンタ設定ツール

## 3.8.4 LAN の複数同時設定

(1) 「設定(S)」メニューから、「LANの複数同時設定(D)」を選択します。

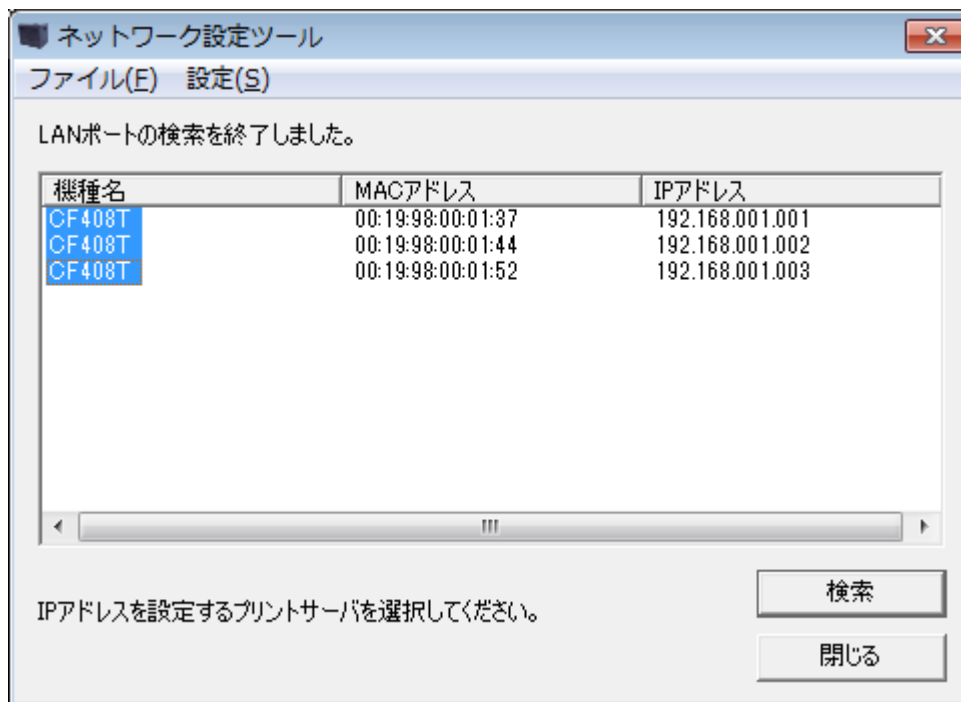


図 3.8.4.1 プリンター一覧画面



図 3.8.4.2 設定メニュー画面

# プリンタ設定ツール

- (2) 同時設定をおこなう数と選択したプリンタの先頭の IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを設定します。  
「設定実行」をクリックします。

図 3. 8. 4. 3 LAN ポート複数同時設定画面

表 3. 8. 4. 1 に設定項目一覧を示します。

表 3. 8. 4. 1 設定項目一覧表

項番	項目	内容
①	RARP を使用する	RARP を使用するかを設定します
②	DHCP を使用する	DHCP で IP アドレスを自動割り付けするかを設定します
③	IP アドレス	IP アドレスを手動で設定する場合に設定します ※複数台設定する場合には、2 台目以降 IP アドレスが+1 された値の設定をおこないます
④	サブネットマスク	サブネットマスクを設定します
⑤	ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレスを設定します
⑥	設定数	同時に何台設定するかを表示します
⑦	設定実行ボタン	LAN ポートの設定内容を確認します
⑧	キャンセルボタン	LAN ポートの設定画面を閉じます

# プリンタ設定ツール

(3) 「OK」をクリックして、プリンタを再起動してください。

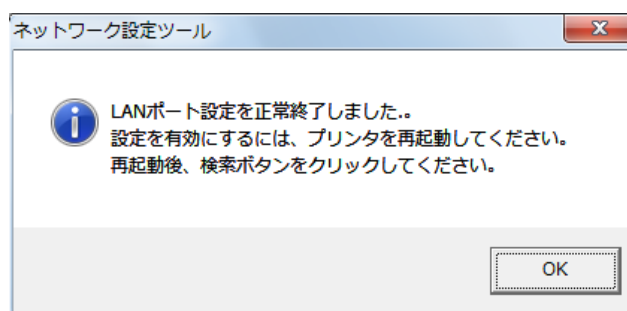


図 3.8.4.4 LAN ポート設定完了画面

## 【 注意事項 】

1. 図 3.8.4.5 のメッセージボックスが表示された場合は、プリンタの電源が切られているか、LAN ケーブルが抜けていることが考えられますので、電源 ON とケーブル接続の確認をしてください。

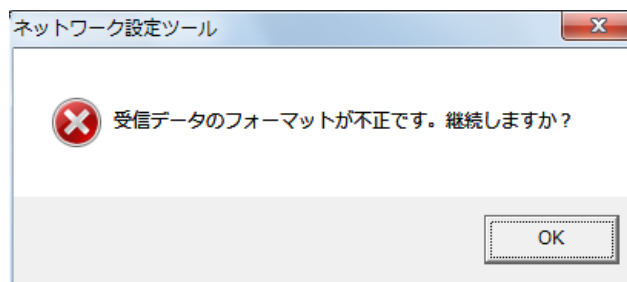


図 3.8.4.5 受信データエラー画面

## 3.8.5 テスト印字

(1) 「設定 (S)」メニューの「テスト印字 (T)」を選択します。



図 3.8.5 設定メニュー画面

(2) プリンタから LAN ポートのテスト印字が実行されることを確認してください。

# プリンタ設定ツール

## 3.8.6 検索時間設定

(1) 「設定(S)」メニューから、「検索時間設定(I)」を選択します。

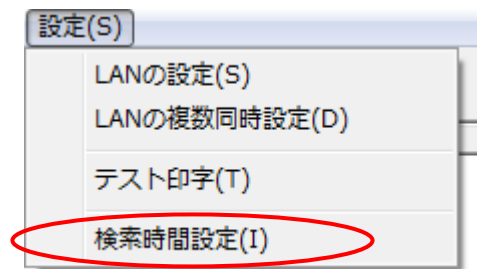


図 3.8.6.1 設定メニュー画面

(2) 受信応答の検索時間を設定します。

初期値は 5 秒で、1～30 秒の範囲で設定できます。

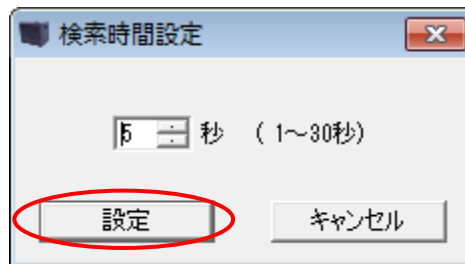


図 3.8.6.2 検索時間設定画面

(3) 設定が完了後、「設定」をクリックすると、アプリケーションに検索時間が反映されます。

## 4 注意事項

- プリンタ設定ツールは管理者権限のあるユーザーでご使用ください。
- プリンタ本体のインターフェースが LAN で通信プロトコルが「周期応答モード」の場合に情報取得をおこなう場合、タイミングによっては情報取得に失敗することがあります。本設定ツールを使う場合には、プリンタ本体の設定を「ENQ 応答モード」にしてご使用ください。